

特定非営利活動法人 イマジン

〒427-0026 静岡県島田市扇町13-4 Tel 0547-34-3370 Fax 0547-34-3371



イマジン通信

Vol.34

イマジン学習会を開催します。

平成15年に支援費制度が始まり、平成18年10月より障害者自立支援法の本格施行となって皆さんの地域生活を支えています。しかし、今だにサービスの利用の仕方やサービス内容が分からないといった声が止まりません。また、日中活動が多岐にわたり何を選択すればいいのかが分からないといった声も聞こえてきます。住まいの場に関しては、グループホーム・ケアホームの存在は知っているが、実際の生活は？いつから利用すればいいのかが分からないといった声が聞こえてきます。いろいろな声が聞こえてきていますが、皆さんの思いは“どのようにして地域で暮らしていくか？”だと思います。サービス利用が日常化する中で、行政担当者もサービス提供者も利用者も“慣れ”を感じます。これが“支援の平均化”を生み、それに関わる支援者から“個別に見る・考える”こと自体を無くしています。イマジンでは9月から来年の2月まで毎月連続で学習会を開催します。学習会といっても皆さんが日ごろから疑問に思っていることを出し合って話をしましょう。

日時 平成21年9月30日(水) 午前10時～12時

場所 ついつい雨やどり

※ 申込みはイマジンまでお願いします。申込み時に、疑問に思っていることや知りたいことがある方はお教えてください。当日の話題とさせていただきます。

シンポジウム“地域生活を考える”に参加しました。

今年の2月に島田で開催したシンポジウム“地域生活を考える”を今回は生活支援センターやまもと主催で7/11(土)に吉田町学習ホールで開催され、ついつい雨やどりの紹介とシンポジストとしての参加をさせていただきました。

今回は、地域性ということもあり、相良にある「こづつみ寮」さんの紹介がありました。小規模授産所から就労継続B型に移行された「こづつみ作業所」に通われている方の為に設置されたグループホーム・ケアホームで、日中活動であるこづつみ作業所と同一敷地内にあり、職員も兼務という、この地域のご家族からお聞きする典型的な形がここにあると感じました。シンポジウムの特色はシンポジストとしてご家族が2名入られていたこと、それぞれのご家族の様子や状況から生の声を聞くことができました。最後に感じたことは、グループホーム・ケアホームに住むのは障害当事者です。ご家族ではありません。ご本人の希望や様子に合わせた地域生活が送れるように支援者は努力をしています。ご家族は支援者になれるのでしょうか？障害当事者にはなれません。支援者はご家族の代わりになれるのでしょうか？どこまで障害当事者を理解することができるのでしょうか？そして、それぞれの障害当事者に何ができるのでしょうか？…疑問がたくさん出てきます。そして“どのような姿が自立している”と認めるのか？を考えなければならぬと強く感じました。



紹介の様子



シンポジウム

“つつい雨やどり”の生活 ⑥

今回も、つつい雨やどりの『生活』の実態にスポットを当てていきたいと思います。前回の食事の次に必要になってくるのが“洗濯・掃除”です。つつい雨やどりに見学に来た方から、必ずと言っていい程「家の子は掃除も洗濯もできないのですが大丈夫ですか??」といった質問を受けます。答えはもちろん「大丈夫!!」です。自分の事は何でも自分でできる必要は全くありません。もちろん、自分でできる事は素晴らしい事です。しかし、それ以上に“自分でできる事を自分でやる事”が大切なのです。つつい雨やどりでは、『できる事は自分でやる』を基本にしています。そのため、洗濯1つとっても10人それぞれの洗濯があります。着替え後に服を洗濯カゴに入れるまでが洗濯の方、洗濯機のスイッチを押すまでが洗濯の方、世話人と一緒に干すのが洗濯の方、などなど…。できる所まで自分でやり、できない所はできる人がやる。これも立派な『自立』だと考えています。また、できる人が世話人である必要もないと考えています。入居者同士の助け合いもあります。中には洗濯が大好きで台風でも周りの意見も聞き入れず、洗濯をしようとする方も…まあ、いろいろな方が一緒に生活しています。



出かける前に干します

この考えを基本としていくと、不思議と徐々にできる事が増えていくのです。何ができるだろう? どうしたらできるだろう? やり方を変えてみよう! …と考えていくと、自然にできる事が増えていきます。友達を見て、世話人を見て、そして一緒にやる事で、その方の能力が花開いていきます。『できない』のではなく、『やった事がない』『やり方を知らない』場合も多いので



キレイに干します♪

す。入所施設から来たMさんは、友達や世話人が洗濯をしているのを見て、洗濯に興味を持ち始めました。前の日に「明日は洗濯だから…」と言われたのを覚えていたのでしょう。次の日の朝に世話人を洗濯機の前に連れて行きボタンを指差すのです。「やってみる??」に笑顔で「うん!」と答えてから、一緒に洗濯をするようになりました。今は干し方が課題です。ピンチングのどこどこに服を挟んでいいのか分からなくなってしまうのです。そのため、ズボンやタオルはあっちを向いたりこっちを向いたり…。これからピンチングについている洗濯ばさみの色を変えるか? 洗濯ばさみに番号を振るか? など、どこどこに挟めばいいか分かりやすくしようと検討中です。これもMさんの洗濯です。決して、できるようになる為に指導をしているわけではありません。時に、「ここに入れば自分でできるようになりますか?」と聞く方もいらっしゃいます。しかし、つつい雨やどりは訓練をする所ではなく、生活をする場所です。生活の中で繰り返したり、やり方を変えたりする事でできるようになる事はありますが、指導をする事はありません。生活の中でも自分でできた事で自信を持ち、それを評価される事で意欲を持ち、自分らしく過ごす事のできる家。そんな場所を目指しています。

掃除も同様です。つつい雨やどりには、自分で掃除・片付けができていの方はいません。掃除機をかける、埃を拭く、窓を拭く、棚や押入れの整理、衣類の整理など…居室だけでもやらなくてはいけない事は沢山あります。そして、それらは技術や想像力が必要なため、入居者の皆さんには難しい事が多いのです。いつ、何を、どうやってやればいいのか伝え、一緒にやり、身に付けていく事はもちろん、『自分でやる』との気持ちを持つことを1番大切にしたいと思っています。

生活するって以外に難しい…。「スッキリ収納術!!」の雑誌を立ち読みしながら、どうしようかなあと頭を悩ませています。(笑)

(担当 北川)



帰宅後のひと仕事です

夏のデイサービス

今年の夏は「クッキング」「浴衣で夏祭り」「プール」と様々なデイサービスを実施しました。それだけに“ひと夏の経験”をした人も多かったのでは…(笑)。例えば、隣にいる人が家族やヘルパーではない高校生ボランティアさんだったり、着慣れない浴衣を着たり、行ったことのない遠くのプールだったり…初体験をしましたね。私たちも、初めて児童対象でのクッキングを企画したり、「何十年と行っていない」とお聞きしている参加者をプールにお連れしたり、浴衣で島田の川どめ祭の人込みに出かけたり…と初体験でドキドキしながらのデイサービスでした。終わってみれば「やっぱりやって良かった！」の一言です。短い時間の中でボランティアさんと少しでも距離を縮めてくれ、受け入れてくれた姿や、着せてもらった浴衣姿にちょっと恥ずかしげな顔をしてくれたり、初めは恐る恐る水に入るけど入っちゃえばもうへっちゃら！スタッフにアピールしてくれる姿にホッとしたり、時々見せてくれる参加者の仕草や笑顔や発言にたくさん救ってもらえました。参加してくれた人全員がひとつでもそんな思いを持っていてくれたら…と、またドキドキしながらニヤけています。また、デイサービスで見せる皆さんの姿が、ヘルパーとの関わりの中では見ることができない姿がたくさんあることに気付かされ、改めて驚きと感謝の気持ちでいっぱいです。今後の支援の参考にさせていただきますね。



クッキングの前にお買い物♪



体が勝手に動きます♪

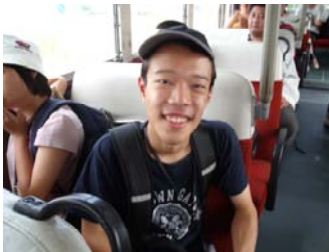


艶やか～な浴衣姿

しかし、何と言っても一番の出来事は、毎年恒例の大井川花火大会が台風のため延期になりデイサービスが中止になってしまったことです。その分、前記したように毎回皆さんの笑顔の花火以上にみることはできましたが…。来年こそはみんなで大きな花火を見ようね！そして、来年も夏らしく初挑戦！初体験！で楽しいデイサービスを行いたいと思います。(担当 古木)



何がいるのかな??



暑くても自然と歩く力が…

インフルエンザにご注意を！

暑い夏も過ぎ、夏の疲れもとれない時期ですがインフルエンザが日に日に広がっています。学校や施設でもインフルエンザに感染してしまった方の報告を受けます。ご本人、ご家族にインフルエンザに感染された方が出られましたら、サービス利用の中止などイマジンまでご一報ください。感染拡大の防止にご協力をお願いします。しかし、何よりも感染予防に“手洗い”“うがい”をしっかりとしましょう！！みんなで元気に秋を迎えましょう！



平成21年度の会員になっていただきありがとうございます。

☆赤堀 茂子様 ☆太田 豊之様 ☆片山 優様 ☆近藤 利二様 ☆鈴木 利春様
 ☆鈴木 奈緒美様 ☆田中 義規様 ☆筒井 由美子様 ☆成瀬 昭彦様 ☆平野 徹様
 ☆八木 弘幸様 ☆横山 登喜雄様

日ごろからイマジンの活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。NPO法人にとって正会員は必要不可欠な存在です。年会費の受付は常時行なっています。新規の会員も継続の会員も大歓迎です。年会費はイマジンまでお持ちになっても下記口座まで振り込まれても結構です。イマジンのサービスを利用されている方は引き落としも可能ですので、今年度もイマジンの活動に引き続きご協力・ご支援をお願い致します。

正会員 5,000円 ・ 賛助会員(個人) 1,000円 ・ 賛助会員(団体) 20,000円

【振込先】 静岡銀行 島田支店 普通 0606771
 特定非営利活動法人イマジン 理事長 澤島直通



ショートステイが始まりました。

昨年度よりお待たせしていました「ショートステイ(短期入所)」をついつい雨やどりで実施できることになりました。定員は2名。希望日の前月10日までにイマジン又はついつい雨やどりまでご連絡ください。予定調整後、利用の是非をご連絡させていただきます。尚、希望者が多い場合は、緊急性・必要性を考慮してお断りさせて頂く場合があります。また、ついつい雨やどりの生活を優先すること、突発での緊急対応が必要な方が出た場合には、利用決定後にもご相談させて頂く場合があります。皆様のご理解とご協力をお願い致します。利用について、持ち物、料金などお気軽にご相談ください。

○サービス提供時間 午後4時～翌日 午前9時

○連絡先 障害者支援センターイマジン 0547-34-3370 / ついつい雨やどり 0547-30-4117

お知らせ

◆◆ 菅原陶芸教室 第13回 生徒作品展 ◆◆

イマジンのヘルパーの支援を受けて陶芸教室に通っている小林壮介君の作品が展示されます。動物が大好きな壮介君は、毎週日曜日に菅原陶芸教室に通い、動物の作品を作り続けています。感じるままに土から作品を作り出し、壮介ワールドを作り出しています。

是非、皆さんご覧になってください。素敵な動物たちが迎えてくれますよ！

日時：平成21年9月30日(水)～10月4日(日) 午前9:30～午後5:00

場所：島田市民総合施設 フラザ おおるい 展示ホール

費用：無料

問合せ先 菅原陶芸教室 電話 0547-36-7222

イマジンでも、申込・お問い合わせはお受けします。お気軽にお問い合わせください！



連絡先 特定非営利活動法人 イマジン

〒427-0026 静岡県島田市扇町13-4

TEL 0547-34-3370

FAX 0547-34-3371

e-mail imagine@za.tnc.ne.jp

URL <http://www3.tokai.or.jp/imagine/>